

課外活動への取り組み

【国内研修】（一級自動車工学科4年次）…6月

一級自動車工学科3年次の半ばから学生自身が計画を立案し、旅行社や訪問先との交渉・調整・契約、研修後の振り返りと後輩への引継ぎまで行うイベントになっています。

研修内容を学生たちが計画しますが、日産の学校であるメリットを活かす訪問先を選定したり、移動方法に趣向を凝らしたりして、自分たちが思う存分楽しめる内容になっています。

【日産メカニックチャレンジ SUPERGT、SUPER耐久レースへの参戦】…4月、5月、8月

日産自動車大学校とKONDOレーシングは2012年からスーパー耐久シリーズに参戦し、2016年はシリーズチャンピオンに輝きました。2017年、2018年はシリーズ2位となりました。2019年より「スーパー耐久レース」から「SUPERGTレース」へのランクアップにより、日本で最高峰のレースを通して「プロのレースメカニック技術」、「レース運営のチームワーク」を学ぶ教育プログラムとして、主体的な人間性とグループや自らをマネジメントする力を養います。

さらに2022年からは「真のクルマ好き」を育てる教育プログラムとして、日産メカニックチャレンジを継続・拡大するためにスーパー耐久シリーズにもTEAM ZEROONEと共に参戦し、教育プログラムの充実を図っています。

【国内研修】（国際科以外の1年次）…10月

横浜の日産自動車のグローバル本社や歴代の日産車を展示している博物館を訪問し、日産車の歴史とその変遷をたどります。日産のエンジン組立工場では、オートメーション化されたエンジン組立の現場を見ることができますし、運がよければ、専門員が手作業で組立てるGT-Rのエンジンを見ることがもできます。

【カート大会】（国際科以外の2年次）…10月

レーシングカート場を貸し切って、カートを通じて自動車の楽しさを体感し、自動車への興味をさらに深めてもらうために実施します。

遊園地でのゴーカートとはスピード感が大きく異なり、多くの学生にとっては初めての体験となります。クラスごとに貸切るため一人当たりの走行時間も多く、クラスの学生や引率教員とのコミュニケーションを深めるイベントになっています。

【学園祭】…10月

学生の、学生による、学生のためのイベントです。

学生の主体性を重視することから、各学年から構成される実行委員会を中心にプログラムを組み、運営します。

同行事をとおして、地域への貢献の役割も担っています。

また、学生実行委員会が自動車関連企業様からの協賛も募り、窓口となって対応しています。

学生の学生による学生のための学園祭となっています。

【クラブ・同好会活動】

レーシング部、カート部、ラジコン部、サバイバルゲーム部、広報部などのクラブ活動があります。

【東京オートサロン出展】（自動車整備・カーボディマスター科3年次、自動車整備・トータルマスター科3年次 国内研修）… 1 月

本研修は、卒業研究課題発表の場と位置付け、本課程で制作したカスタムカーを東京オートサロンへ出展致します。授業での製作でありながら、日本一のカスタムカーショーへ挑戦します。これまでに授業で培ってきた技術を、カスタムカーを通して学生から来場された多くの方々へPRをします。これらの取り組みからお客さま対応力、ならびに社会性の向上を図ります。

【サーキット授業】（自動車整備・マスターメカニック科3年次、自動車整備・トータルマスター科4年次）… 4, 7, 9, 1 月

マスターメカニック科では、元レーシングドライバーのプロコーチ、地元サーキット様の協力のもと、MTの実習車両を持ち込み、スポーツドライビング講座を行っています。

また、スポーツドライビング講座で使用した実習車両のエンジン、トランスミッションをオーバーホールし、再度サーキットへ持ち込み、作業信頼性の確認とスポーツドライビング講座の復習を行い習熟度を高めています。

以 上